

アクアプレス

【形状・構造及び原理等】

形状：



材質：ステンレス鋼、プラスチック、アルミニウム

【使用目的又は効果】

歯科技工室で、高分子材料を重合するために用いる装置である。

【使用方法等】

模型の準備

1. 石膏模型をあらかじめ水に浸けて、吸水させる。
2. 模型表面にアルジネート系分離剤を塗り、常温重合レジン进行敷き、成型する。
3. レジンの表面に一層レジンモノマーを塗布する。
4. レジンがもち状になって、流動性がなくなった後、重合器に入れる。粉末と液体の混合比によって、もち状になる時間が異なるが、通常3～5分である。

重合

1. タンクに常温の水を溢れる程度まで入れる。空気を入れないように注意すること。
2. 準備された重合前の模型をタンクに入れる。
3. スライドさせるようにしながら、タンクに蓋をする。
4. タンクをフレームの中央に入れ、蓋の中心部の凹みをネジ軸に合わせる。
5. 手でハンドルを回し、タンクを固定し、さらに圧力計の針が30PSIを指すまで加圧する。
△ポイント
30PSIは理想的な圧力である。それ以上加圧しても樹脂の密度と品質がさらに増すことはない。
6. 樹脂が完全に重合するまで維持する（5分間以上）。
7. ハンドルを緩め、タンクをフレームから取り出す。
8. リリースバルブを押し、タンク内の圧力を解除する（この時、水が飛び出すので注意すること）。
9. タンクの蓋を上げて、模型を取り出す。
△ポイント
水温による水の膨張、収縮が原因で圧力計が多少変化する場合があるが、問題はない。

「使用方法等に関連する使用上の注意」

- ・タンク内の圧力を必要とされる圧力（30PSI）以上にあげないこと。タンクにダメージを与える可能性がある。
- ・蓋をタンクにスライドして閉める前に、タンクには溢れる程度の十分な水を入れること。
- ・加圧する前に、タンクがプレートのストッパーピンにぴったり接触し、ハンドルのネジ軸の位置が蓋の中心部の凹みと一致していることを確認すること。

【使用上の注意】

- ・使用前に必ず点検、洗浄をすること。
- ・損傷、変形（曲がり）、変質（錆）等のあるものは使用しないこと。
- ・曲げ・切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することは、折損等の原因となるので絶対に行わないこと。
- ・【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- ・水温が高くなると重合時間が短くなるが、常温重合レジンでは常温で重合するように作られているので、温水の使用は推奨しない。
- ・歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ・傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
- ・使用後、水分を十分拭き取ってから保管すること。
- ・「もらいさび」を防ぐため、錆びている器具と一緒に保管しないこと。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- ・タンク内の圧力が維持できない場合は、以下のことを点検し、実施すること。
 1. タンクの縁にあるOリングの位置が正しいかどうか。
 2. タンクの縁にあるOリングをワセリンで潤滑する。
- ・機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- ・Oリングは劣化したら適宜交換すること。
- ・ハンドルの動きが滑らかでない場合は、ネジ軸にグリスを塗ること。
- ・しばらく使用しなかった機器を使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】* **

製造販売業者：フィード株式会社
商品インフォメーションデスク
電話 0120-004-504

製造業者：ラング デンタル マニュファクチュアリング
カンパニー インク（アメリカ合衆国）
（Lang Dental Manufacturing Co., Inc.）